

# 戸吹クリーン通信

## 1 夏季期間(7月～9月)のペットボトル回収は毎週です

梅雨が終わり、夏本番が始まります。室内でも熱中症になりますので十分気をつけてください。さて、夏が始まると、飲料水の消費が増え、同時にペットボトルの回収量も増加します。そのため、夏季期間(7月～8月)はペットボトルの回収が毎週になります。今後もペットボトルの分別に御協力お願いいたします。

ペットボトルの出し方

1. キャップとラベルをはずしてください  
※全面がのり付けされたラベルは、はがさなくても構いません。  
また、キャップとラベルは容器包装プラスチックへ出して下さい。
2. 残り水等で軽く中をすすいでください。
3. 横方向に軽くつぶしてください。
4. 回収容器に入れてください。（強風時などは透明・半透明の袋に入れて出していただいても構いません）

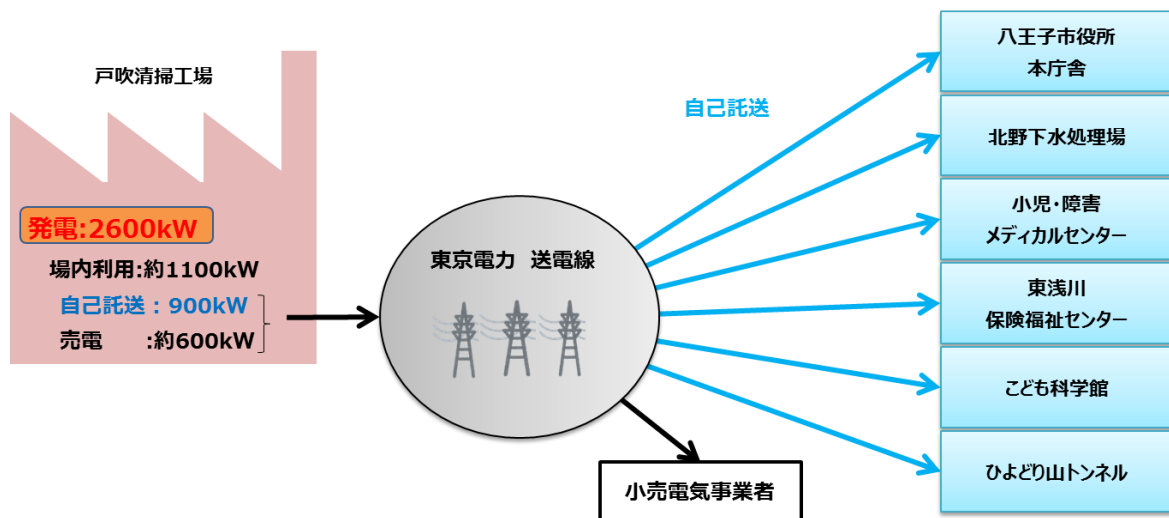
## 2 令和元年度第1回対策協議会を開催しました

令和元年7月3日(水)、令和元年度第1回八王子市戸吹最終処分場等清掃事業施設対策協議会が新戸吹会館にて、17名(住民委員12名、市側職員5名)の出席で開催されました。平成30年度事業報告及び令和元年度事業計画等の報告を行い、各委員の確認後、承認されました。引き続き安全・安心な運営の実施に向けて活動していきます。



### 3 自己託送を開始し約1年が経ちました

平成30年8月、八王子市では、都内自治体としては初の取り組みとなる“自己託送”を開始しました。自己託送とは、戸吹清掃工場で発電した電力の余剰分を市内施設に送電することで、電力の地産地消を可能にしています。開始から約1年が経過しますが、再生可能エネルギーの有効活用により、二酸化炭素だけでなく電気料金の削減にも繋がっています。戸吹清掃工場内には、自己託送の送電状況を見える化したモニターを設置していますので、見学等での来場時にご覧下さい。



### 4 延命化対策工事が終了します

平成28年3月から始まった戸吹清掃工場の延命化対策工事が今年の9月で終了します。これにより施設の寿命が10年程度延長することとなり、今後令和15年度を目標に当工場を稼働させていきます。本工事では、二酸化炭素排出量低減も目標としています。効果が大きい変更は、蒸気タービン発電機の更新です。出力を2080kWから2600kWへ変更し、発電能力を向上させました。長期間にわたる工事施工にあたり、御理解御協力いただきありがとうございました。



更新後の蒸気タービン発電

